

mobi Bot



モビボット

Ver.2.8 リリースノート

1 シナリオエディタが改善されました



カルーセル、ボタン、イメージマップのシナリオ情報を UI で記述できるようになりました。
また座標を入力することなく、マウス操作で直観的にイメージマップが作成できます。

詳細はリリースノート p1-p2

2 シナリオを分割して記述することができるようになりました



これまでは実行できるシナリオが 1 つだけだったため、複数の業務（ボット）を一箇所に全て記載する必要がありましたが、今回の機能改善により業務ごとにシナリオを分割して管理し、必要なタイミングで呼び出せるようになりました。

詳細はリリースノート p3

Ver.2.8 機能更新内容

管理画面機能

- ・シナリオエディタが改善されました
 - ・カルーセル、ボタン、イメージマップのシナリオ情報をUIで記述できるようになりました

ボタン

メッセージタイプ

☐ なし ☐ テキスト ☐ 画像 ☐ カルーセル

ボタン 

お問合せありがとうございます

以下のカテゴリの中からご希望をお選びください。

[資料がほしい](#)

[製品のデモがみたい](#)

[その他のお問合せ](#)

[戻る](#)

カルーセル

メッセージタイプ

☐ なし ☐ テキスト ☐ 画像 ☐ 動画 ☐ 音声 ☐ ファイル ☐ 位置情報 ☒ リッチメッセージ

カルーセル 



モビルスについて質問する

アイコンが自動応答でお答えします♪

[質問する](#)

+



資料請求・デモのご依頼

御社情報をご登録いただきます♪

[依頼する](#)

+



オペレーターに繋ぐ

弊社担当が直接お応えします

[繋ぐ](#)

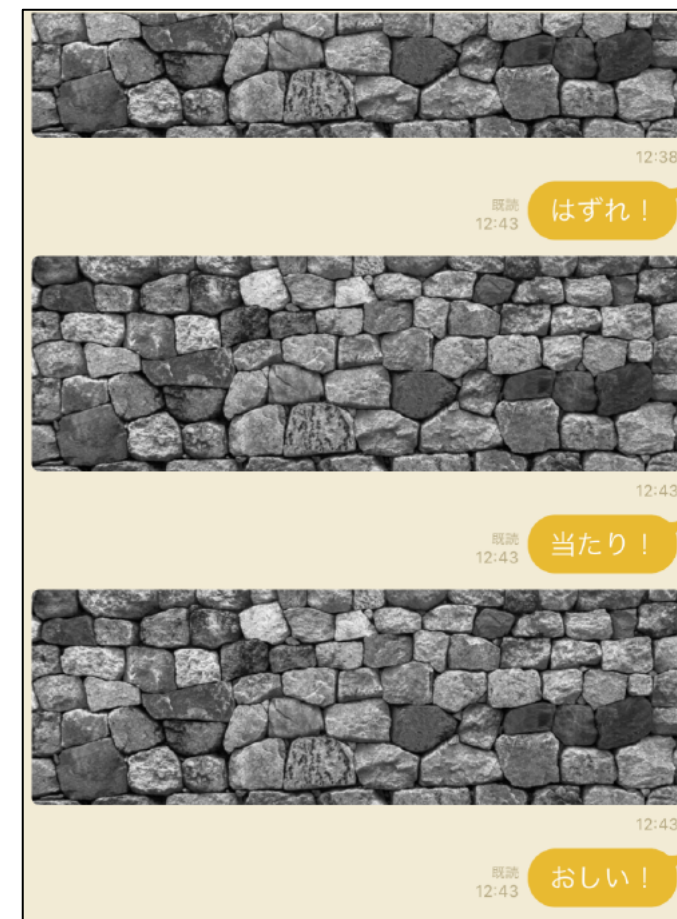
+

Ver.2.8 機能更新内容

管理画面機能

座標計算がいらずに、直観的にイメージマップが作成できます

イメージマップ

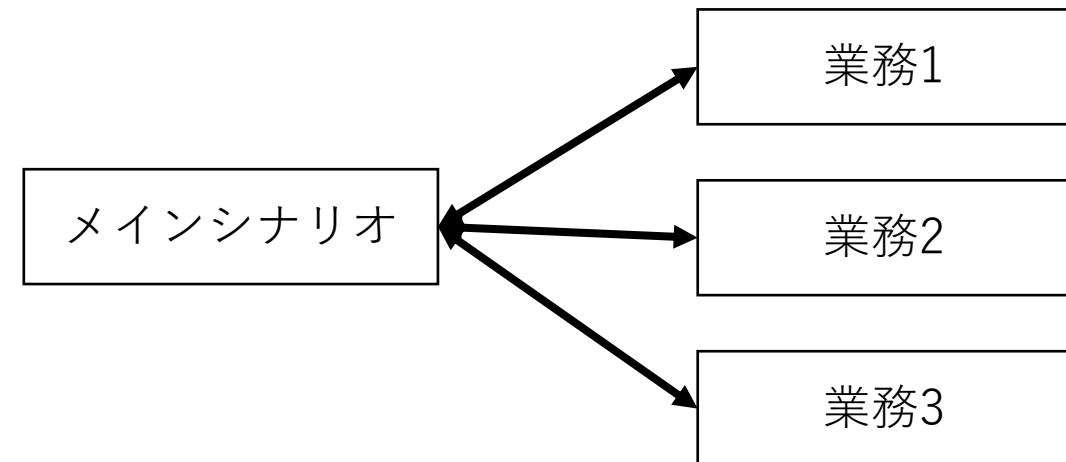


Ver.2.8 機能更新内容

管理画面機能

- ・シナリオを**分割**して記述することができるようになりました
 - ・これまで1つのシナリオだけを実行できました。そのため、複数の業務(ボット)を1つにすべて記載する必要がありました。業務ごとにシナリオを分割し、呼び出せるようになりました

The screenshot shows a form for managing scenarios. It has three main sections: '名前' (Name) with the value 'アイコン-main', '説明' (Description), and 'インクルードシナリオ' (Included Scenarios). The 'インクルードシナリオ' section contains a list of scenarios: 'モビルスのこと(質問)' (Mobilus no koto (Question)), '資料請求' (Shiryō seikyū), and 'オペレーター呼び出し' (Opereitā hibi-deshi). Each item has a close button (X). There is also a '+ 追加' (Add) button. A red box highlights the list of included scenarios.



Ver.2.8 機能更新内容

シナリオ機能

- ・シナリオで利用できる機能が増えました
 - ・シナリオ内で**変数**が利用できるようになりました
- これまで開発が必要でしたが、標準機能として利用できるようになりました

例： ユーザーとのやり取りを保持して、
表示や他システムとの連携に利用できるようになります

前工程で入力された値を保存して、
後工程で利用できます

チャットでのお問い合わせ

オペレーター 2019/05/21 07:06 PM

名前はなんですか

あなた 2019/05/21 07:06 PM

石川

オペレーター 2019/05/21 07:06 PM

住所はどこですか

あなた 2019/05/21 07:06 PM

東京都練馬区

オペレーター 2019/05/21 07:06 PM

名前:石川 住所:東京都練馬区
でいいですか

はい

いいえ

Ver.2.8 機能更新内容

シナリオ機能

- ・シナリオで利用できる機能が増えました
 - ・ **複数の組み合わせ**条件(ルール)が利用できるようになりました

例：LINE , Webなどの流入元により、同じ条件でもフローを変更するなど、柔軟な分岐処理が可能になりました

mobiBot シナリオ画面



Ver.2.8 機能更新内容

シナリオ機能

- ・シナリオで利用できる機能が増えました
- ・任意の**ルームタグの値を取得が容易**にできるようになりました
これまで開発が必要でしたが、標準機能として利用できるようになりました

例：オペレーター対応から自動応答に切り替える場合、オペレーターがルームタグに設定した値を自動応答へ連携することができます

- ・ユーザーの入力文章に、**文字列を結合 / 部分抽出 など**ができるようになりました
これまで開発が必要でしたが、標準機能として利用できるようになりました

例：ユーザーが入力した文章を加工して外部システムに連携するなどができるようになりました

- ・シナリオがどこまで実行されているか分かるようになりました
 - ・ボットのシナリオでのアクション履歴が取得できるようになりました
 - ・それぞれのシナリオで、処理がどこまで進んでいるか確認できるようになりました

Ver.2.8 機能更新内容

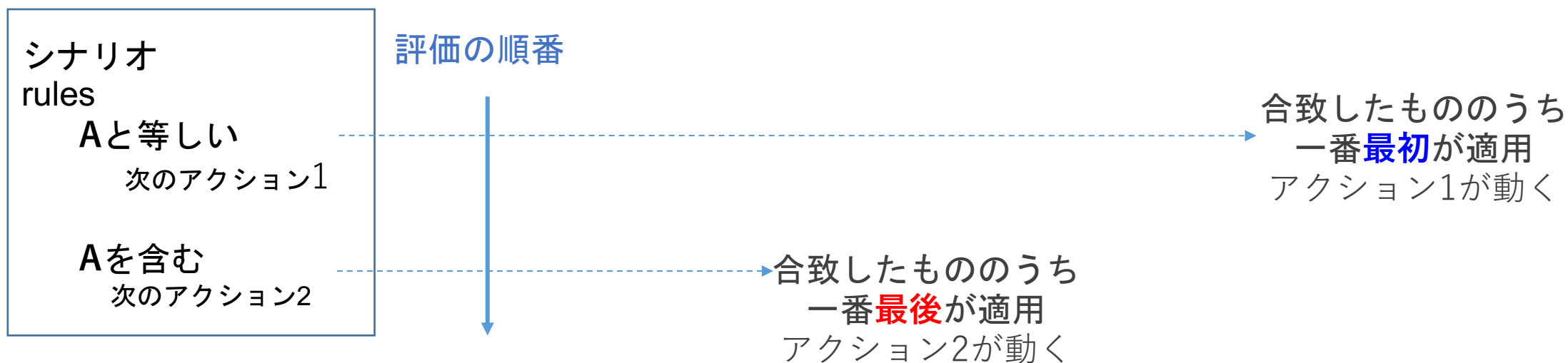
シナリオ機能

- ・ ルールの評価順番が変わりました
- ・ **一致するルールが複数**あったとき、適用されるルールが変わります

ユーザーの入力「A」

v2.7まで

v2.8から(6/25-)





Mobilus Corporation

Sun West Yamate Bld. 5F, 3-11-6, Nishigotanda, Shinagawa-ku,
Tokyo, 141-0031, Japan
+81-3-6417-9523